

製品構成

| 円柱形状 | | 検出距離 (mm) | 掲載ページ |
|---|------|--------------|-------|
| | | 直流 3 線式 | |
|  | φ 10 | 4 | 84 |
| | M12 | 4 | 84 |
| | | 8 | 84 |
| | M18 | 8 | 84 |
| | M30 | 15 | 85 |
| | φ 34 | 20 | 85 |

用語解説

動作距離

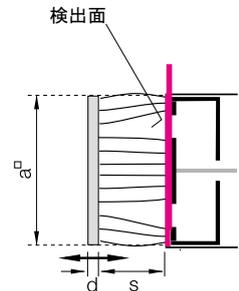
動作距離は、検出体が軸方向から近接スイッチに接近したとき、出力が反転する時の検出面と検出体との距離。
EN60947-5-2(JIS C 8201-5-2) により動作距離は下記のように定義される。
本カタログでは、実効動作距離と保証動作距離（設定動作距離）を掲載。

定格動作距離 (Sn)

動作距離を定めるための規定値。
検出体が近接スイッチの検出面に垂直方向で接近した場合の動作点で、電圧・温度などの外部条件及び製造公差等の変化を考慮していない。

実効動作距離 (Sr)

個々の近接スイッチにより周囲温度 $23 \pm 5^\circ\text{C}$ および定格電圧で測定した動作距離。
定格動作距離の 90% から 110% の間。



標準検出体

動作距離を測定する基準となる検出体。厚さ 1mm の正方形の鉄 (Fe360 接地) で、1 辺の長さは検出面の直径または定格動作距離の 3 倍のどちらか大きい方に等しいもの。

検出体の材質の違いによる動作距離への影響

検出体が鉄以外の材質の場合、下記の補正係数を目安に動作距離を設定してください。

| | |
|-------|-------------|
| 金属 | 1 |
| 水 | 1 |
| 木 | 0.2...0.7 |
| ガラス | 0.4...0.6 |
| セラミック | 0.2...0.5 |
| PVC | 0.2...0.47 |
| アクリル | 0.39...0.45 |

配線図

直流3線式仕様

